

姉妹都市米国マリナー市へ高校生が初訪問～オンラインから対面交流へ～

本市は、令和5年7月に友好都市の覚書を締結したアメリカ合衆国カリフォルニア州マリナー市と、高校生によるオンライン交流を続けてきました。そして令和8年4月21日、両市は正式に姉妹都市提携書に署名。この節目を受け、これまで画面を通じて育んできた交流を「直接会う交流」へと発展させます。本市在住の高校生が5泊7日の日程でマリナー市を訪問し、ホームステイやマリナー高校での学生交流を体験する、記念すべき初年度の取り組みです。

ここがポイント！

- ・姉妹都市提携後、初めての高校生訪問事業です。市内在住の高校生5名が、これまでオンラインで交流してきたマリナー高校の生徒と、初めて対面します。
- ・出国前、8月21日9:45～出発式を、市役所で行います。
- ・帰国後、9月13日14:00～報告会で、現地の体験を市民に伝えます。

概要

1 事業名

令和8年度 伊豆の国市高校生米国マリナー市交流

2 訪問先・日程

訪問先：アメリカ合衆国 カリフォルニア州 マリナー市（本市姉妹都市）

そのほかの訪問地：サンフランシスコ、サンノゼ（シリコンバレー）

日程：8月21日（金）～27日（木）（7日間・5泊）

対象：伊豆の国市在住の高校生5名

3 主な内容

ホームステイ体験（現地家庭での滞在）

マリナー高校での学生交流（オンライン交流を継続してきた相手校）

マリナー市内の公園や図書館等の施設見学、マリナー市内に拠点を置く企業（Joby Aviation）の見学、観光施設訪問（水族館、ホエールウォッチング）

サンフランシスコ市内観光、シリコンバレー企業見学、スタンフォード大学見学

4 これまでの経緯

令和5年7月
以降

米国マリナー市と友好都市の覚書を締結
高校生によるオンライン交流を継続

令和8年4月21日

姉妹都市提携書に署名

令和8年8月21日～27日 高校生の訪問（ホームステイ）← 今回

5 期待される効果

参加する高校生にとっては、現地家庭での生活を通じて英語でのコミュニケーション力と主体性が身につきます。オンラインで交流してきた相手と実際に会うことで、長く続く国際的な友人関係を築き、進路や将来の選択肢を広げるきっかけとなります。

市民の皆様にとっては、姉妹都市交流が、書面上の関係から市民同士の交流へと発展します。帰国後の報告を通じて参加者の学びを市全体で共有し、将来的な受入れなど、さらなる交流の基盤となります。

6 出発式

日時：令和8年8月21日（金）午前9時45分から午前10時まで

場所：伊豆の国市役所長岡庁舎 正面玄関前

内容：友好都市交流協会会長挨拶、山下市長挨拶、生徒代表の言葉

7 報告会

日時：令和8年9月13日（日）午後2時から

場所：伊豆の国市役所3階 第1会議室

内容：参加高校生によるマリーナ市交流体験の報告、現地写真や映像報告

※中学生モンゴル国交流の報告会も併せて行います

問い合わせ

政策企画課 担当：野田

電話：055-948-1413